

2026年5月14日  
株式会社ボルテックス

【オフィスビルをホテルに用途変更】

## 秋葉原・神田の“にぎわいと静けさ”の狭間に、 旅の中継点となる拠点型ホテル「HOTEL EN-YO」誕生

「区分所有オフィス®」を主軸に資産形成コンサルティングを行う株式会社ボルテックス（東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO 宮沢 文彦、以下当社）は、**拠点型ホテル「HOTEL EN-YO」**を完成させ、2026年5月中旬にオープンいたします。

### 【オフィスビルからホテルへ】

「HOTEL EN-YO」は、もともとオフィスビルとして使われていた建物をホテルへと用途変更したもので、当社としては初の取り組みとなります。

### 【縁（EN）と容（YO）】

「HOTEL EN-YO」は画一的になりがちなオフィスの表情を、滞在者を迎え入れる“ホスピタリティの入口”へと再編集し、「旅の中継点（Transit Point）として整う」体験を提供します。

#### ブランド名の由来は「縁（EN）」と「容（YO）」。

旅の中で生まれる人と人のつながり＝縁を受け止め、安心して身を委ねられる器＝容があってはじめて滞在が成立する、という考え方を核にしています。関係性と空間をハイフンで結び、さまざまな人数構成・過ごし方の滞在を等しく包み込むホテルを目指しています。

本計画では欧米・オーストラリア圏から訪れるファミリー層（平均4名、5～6名想定／連泊中心）を主要ターゲットに設定。複数都市を巡る“旅慣れた連泊スタイル”（平均3.5～4泊）の旅行者にとって、ここは「暮らす場所」ではなく、次の目的地へ向かう前に体力と気持ちを整える安心できる拠点＝心地よい通過点となることを狙っています。

### 【立地】

本物件が佇む東京都千代田区・秋葉原エリアは、アニメ・漫画・電気街など日本カルチャーの発信地として世界的に知られ、目的来訪の外国人観光客が多く集まる街です。一方で、駅から少し離れた神田佐久間町周辺には、昔ながらの街並みや落ち着いた飲食店街が残り、「都市のにぎわい」と「静かな日常」が共存する独特のコントラストを形成しています。

### 【デザイン】

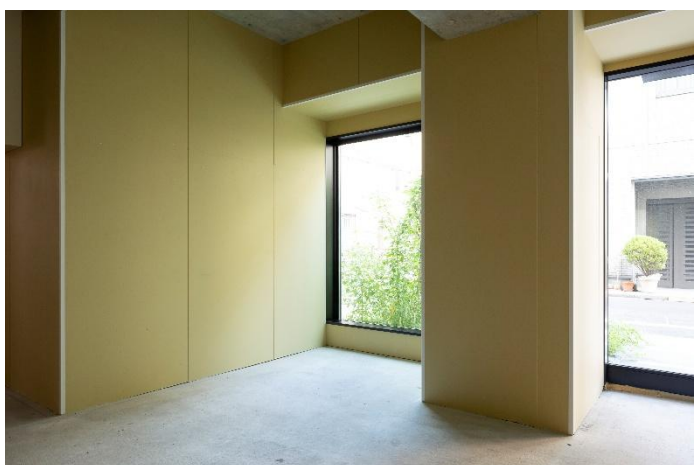
デザインは、多人数でも過ごしやすい機能性と開放感、そして親しみを備えたミッドセンチュリーモダンを採用。木質をベースにアクセントカラーや光の演出でリズムをつくり、「安心感」と「少しの高揚感」を両立させます。コンバージョンならではの“元オフィスの均質さ”を、外装材の刷新や植栽（ドライガーデン調）で表情豊かにし、入口も既存の自動ドアから金属素材の意匠扉へ更新することで、到着体験そのものをホテルらしく再構築しています。



「HOTEL EN-YO」：外観



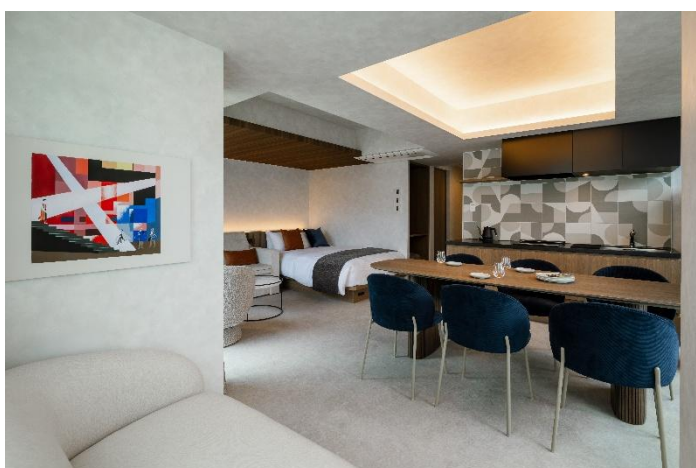
「HOTEL EN-YO」 エントランス 左：コンバージョン前、右：コンバージョン後



「HOTEL EN-YO」：ロビー待合スペース 左：コンバージョン前、右：コンバージョン後

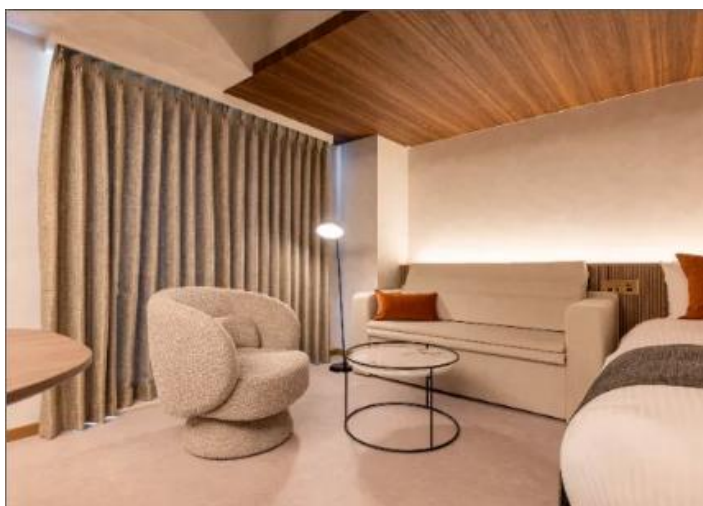
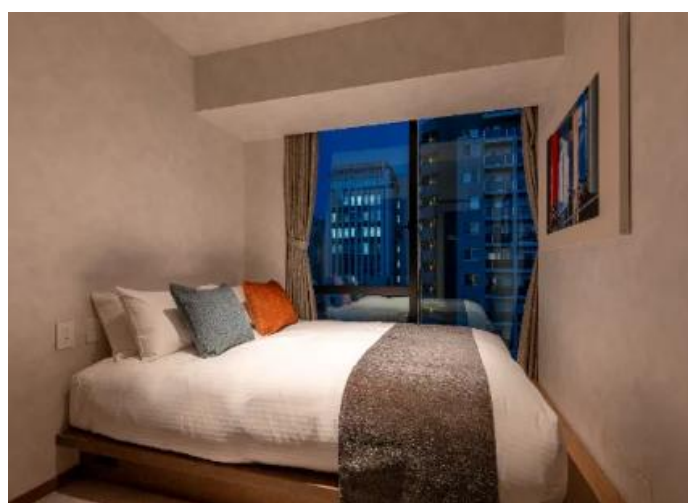


「HOTEL EN-YO」：受付ロビー 左：コンバージョン前、右：コンバージョン後



「HOTEL EN-YO」：客室 左：コンバージョン前、右：コンバージョン後

## 【HOTEL EN-YO 客室】



「HOTEL EN-YO」：内観。1 段目：客室（夜）、2 段目左：客室（昼）、2 段目右：客室ベッドルーム、  
3 段目左：客室シッティングスペース、3 段目右：客室洗面所

■HOTEL EN-YO 公式 Web：<https://hotel-enyo.com/>  
※運営会社：カソク株式会社

## 「HOTEL EN-YO」 物件概要

名称	HOTEL EN-YO	
所在地	東京都千代田区神田佐久間町三丁目 21 番 65 号	
交通	JR 山手線・京浜東北線・総武線、日比谷線、つくばエクスプレス「秋葉原」駅まで徒歩 6 分、JR 総武線、浅草線「浅草橋」駅まで徒歩 7 分	
土地	敷地面積	182.74 m <sup>2</sup> (55.28 坪)
建物	エレベーター	1 基
	総客室数	6 室
	構造	鉄筋コンクリート造陸屋根 7 階建
	延床面積	467.89 m <sup>2</sup> (141.53 坪)
	施工	株式会社 MAC オフィス
	駐車場	なし
法規則	計画区域	市街化区域
	用途地域	商業地域
面積	1 階 (受付ロビー)	68.29 m <sup>2</sup> (20.66 坪)
	2 階~7 階 (客室)	66.60 m <sup>2</sup> (20.14 坪)
築年月	2024 年 11 月 (令和 6 年) 新耐震基準適合	

### 【会社概要】

#### ■株式会社ボルテックス

1999 年、宮沢 文彦 (代表取締役社長 兼 CEO) により企業財務の新しいソリューションを提供する会社として設立。「経営に新常識をもたらし富の再分配を実現することにより、社会における格差の拡大とそれによる分断を是正する」というパーパスを掲げ、富の偏在による経済の停滞や都心と地方の格差の広がりなどの社会問題を新たな視点、発想により解決し、資産が健全に循環する社会の実現を目指しています。

これまで、パーパスに基づき、お客様の本業に連動しない収益と流動性の高い売却可能資産の確保、企業価値・事業継続性の向上に貢献してまいりました。「区分所有オフィス」、不動産小口化商品「V シェア®」のほか、在籍型出向サービス「V ターンシップ®」や高級別荘事業「Seren Collective®」シリーズなど、従来から視野を広げたサービスを展開しており、各事業と組織は成長を続けています。従業員数 821 名(2026 年 3 月 31 日時点)、東京本社、札幌、仙台、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、松山、福岡、鹿児島に支店を置く。2025 年 3 月期、売上高 1,038 億円、経常利益 134 億円、保有物件 (賃貸用不動産) 金額 694 億円。

・コーポレートサイト：<https://www.vortex-net.com/>

※「区分所有オフィス」「V シェア」「V ターンシップ」「Seren Collective」は、株式会社ボルテックスの登録商標です。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社ボルテックス コーポレートコミュニケーション部 コーポレートコミュニケーション課 広報担当

E-mail：[pr-section@vortex-net.com](mailto:pr-section@vortex-net.com)